

環境に優しい洗剤を使用するコインランドリーと併設して洗剤の量り売りを実施する店舗を 3 月 22 日彦根市に追加オープン

サステナビリティに興味があるお客様むけ クリーニング店に併設

滋賀県内にクリーニング店を 27 店舗展開し、グループ会社で宅配クリーニング『せんたく便』を運営する株式会社ヨシハラクリーニング(本社：滋賀県彦根市、代彦根市表：吉原 保)は、『海をまもる洗剤』の量り売りや自らの使用を増やしクリーニングを通じた持続可能な社会の実現めざしています。今般、2024 年 3 月 22 日(金)に、彦根市のフタバヤ高宮店敷地内に県内 4 店舗目となる環境に優しい『海をまもる洗剤』の量り売りを行う店舗と併設して環境に優しい『海をまもる洗剤』を使用したコインランドリーを同時にリニューアルオープン致します。

■リニューアルオープンにより清潔感と利便性アップ 待ち時間を軽減できる仕組みも導入 フタバヤ高宮店(滋賀県彦根市高宮町 1686)

以前よりこちらの敷地内で、クリーニングの預り所を営業しておりました。また、その店舗に併設してフタバヤ店がコインランドリーを営業されておりました。今般、お客様により快適にご利用いただけるように、店舗とコインランドリー共にリニューアルして、コインランドリーも弊社が営業する運びとなりました。

リニューアルを機に、清潔感のある外観に生まれ変わります。

お客様からお預かりしている衣類等を収納しておくハンガーラックは、スリックレール(※)を導入したことで、大容量の衣類をスッキリ収納できることで、お客様の待ち時間の減少にもつながります。

(※スリックレール：U 字型の二段式ハンガーラック)

さらに店舗の横には、弊社が営業するコインランドリーが併設されました。そのコインランドリーでは、環境に配慮した『海をまもる洗剤』を使用します。



フタバヤ高宮店外観



フタバヤ高宮店内観(店舗・コインランドリー)



フタバヤ高宮店コインランドリー

(店舗概要)

店舗名 : ヨシハラクリーニングフタバヤ高宮店

場所 : フタバヤ高宮店

住所 : 滋賀県滋賀県彦根市高宮町 1686

開業日 : 2024 年 3 月 22 日(金)

■『海をまもる洗剤』の量り売りでクリーニングを通じた持続可能な社会の実現めざす

愛知県春日井市にあります Save the Ocean 株式会社(代表取締役 東本 猛氏)が開発した、環境にも人にも優しい洗剤です。

『海をまもる洗剤』は、世界基準 (OECD) で、89.2%の生分解性が認められることから、排水は自然に還ります。衣類や靴の洗濯だけでなく、キッチンの汚れなど掃除にも利用できることから、1種類の洗剤ですみ、ボトルは再利用できるのでプラごみ削減につながります。当社はこれからも、『海をまもる洗剤』の量り売りサービスを提供する店舗を増やすことで、

海を守るソーシャルアクションに寄与し、クリーニングを通じた持続可能な社会の実現に貢献します。

【量り売り概要】フタバヤ高宮店 店舗で実施中

商品名 : 海をまもる洗剤

価格 : 無香料 10ml 当たり 44 円(税込)

ラベンダー10ml 当たり 49 円(税込)

販売店舗: 業務スーパー高月店、ビバシティ彦根店、イオン長浜店



URL : <https://umi-mamoru.jp/>

内容 : 環境にも人にも優しい洗剤を 10ml 単位で購入できます。



お肌をまもる

化粧品で行う
お肌の安全性テストを実施済
その他エビデンス取得

衣類をまもる

すすぎ 1 回の中性洗剤で
衣類が傷みにくい
乾燥クリーニング店が
開業、使用しています



環境をまもる

排水はすばやく生分解され
自然に戻ります
世界基準OECDで
89.2%の生分解性が
認められた洗剤です



【会社概要】

社名 : 株式会社ヨシハラクリーニング

代表取締役: 吉原 保

本社所在地: 〒522-0026 滋賀県彦根市大堀町 380-1

TEL :

設立 : 昭和 56 年 5 月 26 日

事業内容 : 一般クリーニング業・宅配事業・保管事業

HP : <https://www.yoshihara-cl.co.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会ヨシハラシステムズ 広報事務局

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788

E-mail : pr@netamoto.co.jp

担当: 小林 (携帯: 090-9319-3096) 福土 (携帯: 080-6538-6292)

参考資料

【ヨシハラクリーニング SDG s への取り組み】

世界中でも環境問題が話題に取り上げられている中で、企業として社会的責任を果たしていくことが、常々必要だと考えています。

クリーニング業界でも、環境への意識が年々高まっており、当社も環境問題に力をいれています。

■ドライクリーニング(※1)で使用する石油系溶剤が回収・再利用できる乾燥機へと切り替え、石油系の溶剤の約 80%(※2)を回収・再利用。衣類を熱風で乾燥しながら溶剤を揮発させて、生成したガスを冷却装置により冷却・液化することで、溶剤を回収。回収した溶剤は洗剤として再利用しています。(本社工場・高宮工場)

※1 乾燥洗濯の意味で、洗剤を溶かした水の代わりに石油系溶剤や、フッ素系の合成溶剤などの有機溶剤を使って、衣服の変形(伸び縮み、風合い変化)を抑えて洗濯すること。

※2 季節毎に異なる数値の平均値(60~90%)

■照明の LED 化など省エネ対策、使用済みプラスチックハンガーの回収・再利用にも取り組んでいます。ハンガーについては、年間約 80 万本を使用するハンガー(1 本あたり 9.8g)の 100%再利用により、7,840 kg の CO2 削減を目指し、店頭でのポイント割引サービスなども行っています。

■環境に配慮した洗剤(海をまもる洗剤)を使用すると、毎日使用しても使用量が少なく、柔軟剤も不要です。

すすぎ 1 回で衣類が傷みにくく、排水が素早く生分解され、自然に還ります。

既存のコインランドリー(ヨシハラクリーニング イオンタウン彦根店)では、一日の水の使用量の平均が、約 1 トンになります。

しかし、環境に配慮した洗剤(海をまもる洗剤)を使用することで、油の特殊な分解技術により、すすぎ回数を 1 回に減らすことができ、水の量と電気代が減り、洗剤のコストもさることながらトータルでのコスト削減が可能になります。

